



ひこうきぐも

特定非営利活動法人 色 就労支援センター そらいろ
定着支援事業所

Vol.04
2019.春

そらいろスタッフの皆様へ

理事 橋本史人

こんにちは、理事の橋本です。私は47歳で家族は妻と5歳と1歳。国道も鉄道も信号も無い（平成半ばに信号は2つ出来ました）兵庫県大屋町出身で、大卒後よりずっと作業所に勤務している。池田くんからは「スタッフを元気づける内容」とのオーダーで、役にたったなーと思う私の体験を書き記してみたい。

20代は「この世界をメジャーに」と外へ発信することに励み、若気の至りばかり・・・楽々堂所長に異動し間もなく YOUYOU 館所長とギクシャク。電話のやりとりもお互い腹が立ち、FAXで連絡する始末・・・。原因は異動による雑談の減少だった。これまで他愛ない雑談で、知らず知らずすり合わせていた思考や趣向の差異が顕在化した結果だった。その後、お互いの琴線を確認しつつ、合同スタミの定期開催で緩和されていった。ポイントは「その人のポジティブな世界観に通じ、且つネガティブな琴線に触れない雑談」。とは言え、今も前提の誤認識から、スタッフと時折トホホな距離感となる。

30代は楽々堂2年目にメンバーの連続自死が起き、自責と後悔に苛まれ、外への発信は控え、自身のキャパや作業所内のあらゆる事象の発端や意味を考え続けていた。役だったのは家族療法と体験グループとグループスーパービジョン。両親を男女として、その時代背景から彼らの選択や決定の仕方を考えることは、自分の出生からの出来事をこれまで全く無かった視点で捉えられた。体験グループでは様々なことが去来し、その90分間、自分と向き合うことは避けられない。GSVでは他者の仕事や面接の逐語から、自分の仕事を再考できた。各々めっちゃめっちゃしんどいのが得たものも大きく、何より自分のキャパを概ね知ることができた。

「真面目に一生懸命働けば評価される」世の中ではないし、損得勘定や目先でしか物事を判断できない人が当たり前にいる。しかし働きたいというメンバーの願いは、まじめでひたむきだ。その努力と向き合うには、メンバーの自助機能を支援し、我々が自己の経験と自己概念とが折り合う態度を目指すことは必須だろう。そのために必要なのが学び（書籍・実習・訓練）と仲間。煮詰まらないよう「就労」の文字がない学びをオススメしたい。

2019年4月吉日



◆profile◆

はしもと 史人
橋本 史人

YOUYOU 館・楽々堂所長

就職おめでとう!



今回は4名の方に就職され働いてる状況についての感想文を書いていただきました。みなさんそれぞれの場所で頑張っておられる姿はメンバーさんや私たちを勇気づけてくれます。

『私の就職した感想』

私は今、医療機器の物流関係の会社で働いています。私の仕事は病院で使われる道具を倉庫内でピッキングしていく仕事です。以前は事務の仕事で書類整理やパソコン作業をしていました。現在の仕事では、商品の品数の計算や、作業に使う書類を整理したりするので、自分の得意な能力を活かしていると感じています。今の会社が私の人生では2回目の就職先となりますが、非常に良い就職ができたと思っています。私の障害特性上、わかりやすいご指示だととても仕事がやりやすいので、今の職場の環境はとても仕事がしやすいです。有給休暇や残業代、ボーナスも出るので、とてもよい職場で働けていると思っています。仕事を始めた当初はミスが多く、間違えてしまうことにとっても不安を感じたりしていました。そこでミスを防ぐための工夫が大事だと思って、最後にもう一度チェックを入れたりして改善できたのでとても安心できました。今現在は仕事にも慣れてきて、安定して仕事に取り組んでいると感じています。今後の目標は引き続き安定して仕事に取り組めるように、健康第一に生活面も改善できればと思っています。

Fさん

医療器械の会社でピッキング作業をされています。

Uさん

ホテルの客室清掃をされています。

『就職して思う事』

就職して半年が過ぎました。あっという間です。

自分の住んでいる所が、観光地に近く、近年、外国人観光客も増え、ホテルの仕事に興味を持ちました。

ホテルの客室清掃をしています。今は浴室掃除担当です。体力のいる仕事です。チェックインまでに仕上げないといけないので、時間に追われます。一般雇用ですが、面接時、そらいろスタッフに同席してもらい、障害をオープンにして採用していただきました。自分の特性を伝えられているのは、助かります。なので先輩スタッフに、自分だけで悩まずに相談しやすいです。掃除をしている時に、お客様と会い、挨拶をして笑顔で会釈していただいた時は、とても嬉しいです。将来はフロント業務にも、挑戦したいと考えています。英語も話せるようになればいいなと思います。今は確実に、時間内に浴室掃除を終わらせる、そして他の担当もさせてもらえるように、頑張りたいです。これからもあきらめずに、自分のペースも大事にしてやっていけたらと思います。

『3月に就職しました』

私は今年の3月上旬から医療機器のピッキングの仕事をしています。納品する品物のリストを見ながら、倉庫内を回って品物を集め、ダンボール詰めして、納品先ごとの所定の場所に荷物を積み上げるという仕事です。これまでに短時間のアルバイト経験しかなく、長時間の仕事が本当に自分につとまるのかどうか不安がありました。そらいろに通所しはじめた当初もなかなかメンタルや体調が安定せず、休んでしまう日も多かったです。しかしながら、時間はかかりましたが徐々に安定して通所できるようになり、また外部の実習などを通して、働くにあたっての下準備を整えて頂いたおかげで、自分でも驚くほどすんなりと、週4日・1日5時間の仕事をスタートすることができました。そらいろスタッフの方が会社に掛け合ってくださり、働く前に仕事見学や3日間の実習をさせて頂けたことも大きかったと思います。まだ働き始めたばかりで、かなり疲れることもあります。最初の1ヶ月を頑張ればだんだん身体が慣れてくると、同じ職場で働いているそらいろOBの先輩も仰っているので、無理せず頑張っていけたらと思っています。

Iさん

Fさんと同じ会社でピッキング作業をされています。

Hさん

郵便局で事務補助の仕事がされています。

『半年経過』

もう半年、まだ半年、やっと半年。今日一日、明日一日、と、毎日とにかく気持ちを奮い立たせて、何とか半年勤務することが出来た。

勤め始めた時は、毎日が緊張と、小さなミスの連続で、辛かった。思い返しても、あまり記憶がない。ただただ、しんどかった。今は、仕事には、少し慣れてきたけれど、まだ職場にはなかなか馴染めない。頑張っていれば、いつか、楽しさとかやりがいを感じられるようになるのだろうか。

継続は力なり。そう信じて、もう少し、あと少し、頑張ってみようと思う、半年経過の今日この頃。

ピアノコンサート&就職体験発表会に参加して

2019年2月9日 於：YWCA ホール

たくさんの方に参加して頂き楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

■Kさん 「ピアノコンサートの経験を糧に就職へ」

そらいろでピアノコンサートを開催するので、演奏してみませんか？というお話を聞いたときは、まだ通所を始めてそれほど経っていない頃でした。新入りの自分にそんなお声がかかるとは思っていなかったもので、最初は本当に？と思いました。また、最後に大勢の人の前でピアノを弾いたのはかなり前のことなので、ちゃんと弾けるだろうかという不安もありました。

しかし、他にも弾く方々がいるということを知って、これを機にそらいろの人達と交流を深められたらいいなと思ったのと、自分一人で弾くわけではないと分かって気分が軽くなったのとで、お引き受けしました。弾くと決まっただけからは、普段以上に練習しました。学生時代の受験の時だってこんなに努力しなかったぞって勢いでした。他の演奏者の方々とも、打ち合わせやリハーサルを通してお話をしたりして、少しずつ打ち解けられたと思います。本番では思い通りに弾けなかった部分もありましたが、これまで努力してきたことで、やればこれだけできるんだと自信になったし、準備期間中にそらいろの色々な方々と関わったことで、正式にそらいろの一員になれた気がします。それから、演奏を聴いてくださった皆様にも感謝の気持ちでいっぱいです。この経験を糧に就職に向けても頑張りたいです。



■Hさん 『ピアノコンサートを聴きに來てくださった皆さまへ』

先日は寒いなか会場に足を運んでくださり、また演奏を聴いて頂きありがとうございました。私は、こういったコンサートに出演させてもらうのは初めてで、私にとっては不安とドキドキのチャレンジでもありました。はじめ何を弾こうか迷ったのですが私なりに皆さんにどのようなことを伝えたいか、感じていただきたいかを考えながら選曲しました。はじめてレッスンに持っていったときは音符を追うことに精一杯で曲になっていない状態でした。またリズムがなかなか理解できなかったり、思うように弾けない自分に対してイライラしたこともありましたが、優しく根気強く指導してくださる先生のおかげもあり当日までになんとかまとめあげることができました。いろんな大変なこともありましたが、振り返ってみるとコンサートに出演するという目標は私の生活に彩りを与えてくれて、楽しく充実した日々を過ごすことができました。演奏が終わったあとに感想を寄せてくださった方もいて、微力ではありますが私の演奏が何か心に残ってもらえたのかなと感じ嬉しかったです。最後にコンサートを企画してくださったスタッフの方々、お手伝い頂いた方々、そして一緒に頑張ってくれた演奏メンバー達に心から感謝申し上げます。

■Sさん 『就職発表会の感想』



就職体験発表会での発表の依頼が来た時、「ここでやらなくて、いつするんだろう」という気持ちでお引き受けしました。というのも、そらいろのお陰で現在の勤務先に就職できたにもかかわらず、恩返しできていない事がずっと気がかりだったためです。

その恩返しとは二つあって、一つは自分の体験談を現役生やその他、就職希望者の方などにお伝えする事でした。私の事例に触れていただくことで、就職に関するモチベーションを高めていける手助けができればと僣越ながら思っておりました。

また、もう一つは、お世話になったスタッフの皆様に対し、私の5年間の軌跡をお示ししたかったことです。実は2013年に就職して以降5年間、仕事で精一杯でそらいろへは殆ど行きませんでした。昨年ようやく余裕が出てOB会へ行ったのですが、中々自分の近況をお話する機会がありませんでした。いつか何かしらの形で、空白の5年間を埋められればと思っておりました。

上記の様な気持ちで準備や発表をしてきましたが、当日会場にいらした皆様からは好反応でとても嬉しかったです。とりわけ、初めてお目にかかった方からもお声をかけていただき、自分の出会いの幅が広がったのは思いがけませんでした。勿論、現在の勤務先に対する感謝も更に大きくなったのは言うまでもありません。

この様に、私にとっての就職体験発表会は、とても有意義な経験となりました。こうした経験をさせていただいた、そらいろには改めて感謝いたします。

企画『はたらく』を訪ねる×尋ねる

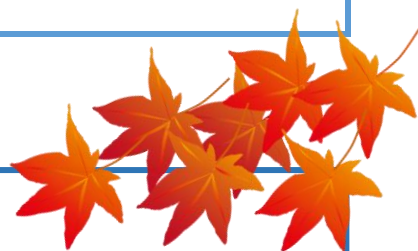


URL は下記の通りです。
<https://sorairohataraku.jimdo.com/>

就労支援センターそらいろでは、就労を目標に素敵なお店の『はたらく』を、訪ねて×尋ねて、いくプロジェクトを立ち上げ活動して参りました。その成果として三条会商店街を中心にインタビューにご協力いただき、私たちに貴重なアドバイス、ご意見を下さった店主様やお店の皆様の声をホームページに紹介させて頂きました。

そらいろのメンバーが、気になるお店を直撃インタビュー！し、働くことの喜びや、大変さ、やりがい、就労に向けてのアドバイスをお伺いして、毎回、お店の紹介とともに『はたらく』ということについて学んでいます。また、お店の裏話や今だけのおススメ商品も紹介させて頂いています。インタビューさせて頂いた音声をメンバーがテープ起こしをし、原稿を作成、また、訪問時に撮影した写真もレイアウトしながら作成したホームページです。楽しく見て頂ける内容になっていますので、多くの皆様に見て頂けたら大変嬉しく思います。(スタッフ早川)

秋の仁和寺遠足の思い出 2018年11月21日



紅葉が始まり出したころ、そらいろのメンバーとスタッフで、紅葉狩りに出かけた。

場所は仁和寺で、恒例の様だった。事前に、レクリエーションもあるということ。当日、バスに揺られながら、仁和寺に到着した。それほど多くはなかったが、参拝客がちらほら。駐車場には、保育園の園児達もブルーシートを敷いて、お弁当を食べていた。敷地内を一通り散策し、思い思い、写真を撮ったりした後、私たちも奥のお堂のところに、シートを敷いて、お弁当を食べた。外で食べると、やはり、おいしい。『賄い屋さん』という三条会商店街のお弁当屋さんも、頑張って作ってくれたのだろう。他の参拝客は、私達を横目で通り過ぎて行った。

お弁当を食べた後は、スタッフが考えた、ビー玉ゲームが始まった。正方形の人工芝の上を目がけてビー玉を投げ、上に乗ったら、また次の芝へと進む。少ない投球の者が勝ち。昔ながらのゲームだったが、みんな夢中になって、ビー玉を投げた。最後は、小さな金属バケツに入れるとクリアで、「コーン！」という音がなんとも言えない。一度では、優勝者が決まらず、トーナメント表まで作った。最後に帰り道、みんなで写真を撮った。今でも、そらいろの掲示板に飾ってあるが、皆いい顔をしていて、その日の気分が伺える。また、ひとつ、そらいろでの思い出が増えた様で嬉しかった。

(利用者より T)



賛助会員の皆様 (敬称略・順不同)

- ・医療法人 たかぎクリニック
- ・外村 寅彦 ・高橋 宣子

【7名(掲載辞退4名)】

(平成30年9月～平成31年3月)

ありがとうございました。

見学会のお知らせ

『働きたいから、就職活動のサポートをしてほしい』『就労移行支援事業所って、どんなサポートをしてくれるの?』

とっておられる方に、見学会を開催しています。見学するだけでも、もちろんOKです。まずは、そらいろまでお問い合わせください☆

特定非営利活動法人 色
 就労支援センター そらいろ
 〒604-8805 京都市中京区壬生馬場町 11-5
 TEL&FAX: (075)841-5111
 E-mail: sorairokyoto@gmail.com
 U R L: <http://sorairo-k.jimdo.com>

